

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和2年 4月 7日
横浜市立藤塚小学校
学校だより 4月号
TEL (351) 2314
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

令和2年度 新たなチャレンジの始まり

校長 藤田 陽子

春の日差しを受け、色とりどりの花が優しく咲く中を、藤塚小学校の児童が元気に登校してきました。新しい年度の始まりです。昨日4月6日には入学式が行われ、36名の1年生が元気に入りました。そして今日4月7日は、教職員の着任式の後、全校児童で令和2年度の始業式を行うことができました。お子様のご入学そしてご進級、誠にありがとうございます。

昨年に続き、本校校長を務めます藤田陽子（ふじた ようこ）と申します。子どもたちが育つこのふるさと、藤塚のまちの学校で、地域との豊かなつながりを大切にした学校づくりを目指し、精一杯努力して参りたいと思っております。保護者、地域の皆様には、今年度も引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



年度当初にあたり、今年度の「新たなチャレンジ」についてお伝えします。今年度より、新学習指導要領をもとにした藤塚小学校の新しい教育課程による学習が始まります。児童のこれまでの学習により伸びてきた力、さらに指導を必要とする内容などを分析し、藤塚小の子どもたちにどのような力を身に着けていくかについて全教職員で検討を重ね、数年をかけて新しい教育課程を作成してきました。この教育課程に基づく学習で大切にしていることは特に次の3点です。

- 育てたい力を明確にして各学習や活動に取り組むこと。
 - 各学習や活動全体を通じて、学校の教育目標「生きる力にあふれる子」としての力を育てていくこと。
 - 家庭・学校・地域と連携し共に児童を育てていけるよう、各学習や活動の目標を共有していくこと。
- *教育課程の詳細や、各学習・活動の目標につきましては、学校説明会や学級懇談会、ふじっこ育成懇話会、地域の方との活動の折等にそれぞれご説明させていただきます。

この教育課程は作成して終了するものではなく、実際に取り組み、実施の評価をし、そして改善していくというサイクルを繰り返し、藤塚の子どもたちの学習をより効果的な学びへと高めていくための計画です。私たち教職員は、学習の取組方・振り返り方・保護者や地域の方とのかかわり方などを見つめ直し、工夫を加え新しい教育課程を日々作り続けていきたいと考えています。それが今年度の、新たなそして大きなチャレンジです。感染症予防のための休校等、通常教育活動が難しい中でのスタートとなりますが、日々の学習や各活動、行事、そして学校の教育活動全般を通して「生きる力にあふれる子」の育成を目指し、全教職員で取り組んで参ります。